

平成 30 年度 第 1 回
桐生市公共工事等入札監視委員会審議概要

開催期日	平成 30 年 5 月 23 日(水)
開催場所	市役所 6 階 605 会議室
出席委員	<p>委員長 白田 佳充 (弁護士)</p> <p>委員長代理 松原 雅昭 (大学教授)</p> <p>委員 中山 裕子 (税理士)</p>
市側出席者	<p>総務部長、契約検査課長、都市整備部長、地域振興整備局長、水道局長 他約 20 名</p>
	<p>今回の会議においては、次の事項について審議等が行われた。</p> <p>1. 抽出結果の報告</p> <p>今回の抽出当番委員である白田委員長から次のとおり抽出結果の報告が行われた。</p> <p>(抽出結果報告)</p> <p>平成 29 年度下半期に発注した工事 124 件、測量・コンサルタント等の委託 5 件の中から 16 件を抽出し・同一企業が落札した・同じような工事なのに落札率が違う・別の業者が落札しているが落札率が同じという点に着目し、16 件を 7 グループに分け、各グループの最初の案件を審議案件とし、残りの案件を参考資料とした。</p> <p>2. 抽出事案の審議</p> <p>審議概要は、下記のとおり。</p>

委員	担当課及び事務局
<p>1. 指名競争入札</p> <p>梅田台緑地植栽整備工事（分割2号） 造園 <担当 公園緑地課> <工事概要> 植生シート A=467.1㎡ 張芝 A=3033.0㎡ 地被類植栽（リュウノヒゲ）N=4495.0鉢</p> <p>梅田台緑地植栽整備工事（分割1号） 造園 <担当 公園緑地課> <工事概要> 植生シート A=488.4㎡ 張芝 A=3335.0㎡</p> <p>○最低制限価格で入札した業者が多いがよくあることなのか。</p> <p>○（分割2号）は高い金額で入札し、（分割1号）は最低制限価格で入札している業者がいるがどうということなのか。</p> <p>○一抜け方式とあるが業者に一抜け方式というのが分かるのか。</p> <p>○1件目の落札業者が一抜けになったことが分かるのか。</p> <p>○2件目の落札業者は1件目では高い金額で入札しているが、2件目を確実に受注できると判断できる何かがあるのか。</p>	<p>●桐生市から発注する造園工事の数が少ないためたまたま最低制限価格の業者が多かったと思われます。積算をする中で、採算が取れる金額ということで最低制限価格で入札を行ったと考えています。</p> <p>●業者の考え方についてははっきりしたことは言えませんが、（分割1号）の方を受注したかったのではないかと思います。</p> <p>●今回この2件について一抜け方式という形をとらせていただき、発注の際に開札の順番と1件目を落札したら2件目は抜けるということを公告しています。</p> <p>●開札は順番に行っており、1件目の結果が決まってから2件目を開札します。</p> <p>●今回は抽選でたまたまその業者が落札になりましたが、確実に受注できると判断できるものではありません。</p>

○電子くじはいつ行うのか。

電子入札の流れを教えてください。

○付帯工事との調整に日数を要したため工期が5か月延長となっているが、付帯工事とは何か。

○植栽工事は桐生市ではあまりないのか。

○年度内に終わる予定だったのか。

○過去の植栽工事についても最低制限価格で入札をしているのか。

○予定価格を決めるときは基準があるのか。

○維持管理は、施工した業者が行うのか。
それとも別途入札を行うのか。

2. 指名競争入札

し尿反応槽曝気装置及び駅循環ポンプ整備工事
機械器具設置<担当 境野水処理センター>

<工事概要>

曝気装置 2 基更新(型式: SUMIX-SA500Y 型相当)

2 基工場整備

12 基消耗部品交換

液循環ポンプ 6 基整備(型式: C3K-CW-H)

し尿し渣コンベア整備工事

●1 件目を開札し最低価格の業者の積算内訳書の点検を行い、落札候補となることを確認したうえで、抽選を行い落札者を決定します。その後2件目を同様の手順で行います。

●道路工事など他の工事が先に発注されており、植栽工事は最終の工事となるため、他の工事がある程度目途がたってからの発注となります。そこで工期の調整、内容の調整という部分で年度内に工期が終わらないため、契約変更しました。

●件数は少ないです。

●事業としては年度の予算の中で行いますが、他の工事の目途がたってからの発注となったため、年度内に工事が終わらず、次年度に繰り越した工事となり、工期を延長しました。

●この工事以前はしばらく今回のような広い場所での植栽工事はありませんでしたので、分かりません。

●群馬県の基準で積算しています。

●別途入札を行います。

機械器具設置<担当 境野水処理センター>

<工事概要>

チェーン組品取替 31 巻 No.202 SUS スクレパー強化型 1.3m巻

駆動軸組品取替 1組 65P×8t SUS

○ハードは桐生市が選定したものなのか。

それともハード込みで業者に依頼しているのか。

○メーカーの指定はあるか。

他の業者が落札となった場合、他メーカーの機械が入るのか。

○元の装置に左右されないのか。

○相当品でも境野水処理センターの運営上問題ないのか。

○外観も何もかも同じものなのか。

○納入業者に依存することにならないか。

○今回の工事は以前の工事内容に拘束されるということはないのか。

○機械によって業者が違くとメンテナンス上、問題ないのか。

3. 指名競争入札

桐生市市営住宅水沼団地解体除去（B工区）工事
とび・土工・コンクリート<担当 建築住宅課>

<工事概要>

●ハード込みです。

●ありません。

現在境野水処理センターにある機械の相当品ということで依頼しています。

●元の装置と同じものを他のメーカーでも作っているため、左右されません。

●型番が違うだけで同じ装置であるため、問題ありません。

●少し材質が変わっているかもしれませんが、同じものです。

●運転管理をやっている業者が有利だというのは否めません。

●今回の2件については、材料さえ入れればどの業者でもできます。

●全て同じメーカーの機械が入っているわけではなく、そのメーカーでしかできない物については随意契約で行っています。今回は同じ機械や部品を他の業者でも取り扱えるため、問題はありません。

コンクリートブロック造住宅解体(2棟、4戸) 1

80.0㎡

外構・防火水槽解体 一式

桐生市市営住宅水沼団地解体除却(A工区)工事
とび・土工・コンクリート<担当 建築住宅課>
<工事概要>

木造住宅解体(6棟、6戸) 219.0㎡

外構解体 一式

○審査番号1番と同じく同じ場所の工事を2つに分けているということか。

○なぜ最低制限価格で落札になったのか。

○解体工事は最低制限価格になる傾向なのか。

○最低制限価格になるのは、価格設定が良くないのではないか。

○設計変更の原因は何か。

○元々の設計図はなかったのか。

○A工区、B工区というのは、コンクリートブロック造と木造で分けたのか。

○出てきた廃材は、契約業者が処分するのか。

●その通りです。

●解体工事は人件費が主なものであり、業者の受注したいという意欲の表れだと思います。
また、解体工事は件数が少ないため、今回はたまたま最低制限価格になったと思われます。

●それはありません。

●価格の設定は、群馬県の標準単価を参考として設定しています。

●防火水槽がアスファルトに埋まっており、実際掘ってみたら想定していたよりも大きく、埋戻しの数量が増えたためです。

●古いものだったため資料が残っていませんでした。消防にも確認し、想定の大きさと設計し、発注しました。

●その通りです。

●契約の中に処分も含まれており、産業廃棄物として適切に処理することと、写真も提出するよう求めています。

○解体工事はあまりないものなのか。

4. 随意契約（一者随契）

データログ装置修繕

電気通信<担当 境野水処理センター>

<工事概要>

監視用 PC 更新 4 台

○最低制限価格から考えるともう少し安くできた
のではないか。

○予定価格はどうやって作るのか。

○もともと採用業者がやっているのか。

○どれくらいのサイクルで行うのか。

○今後も 10 年くらいのサイクルで行うのか。

5. 指名競争入札

機械棟軸注水ポンプ修繕

機械器具設置<担当 境野水処理センター>

<工事概要>

多段渦巻ポンプ取替 1 台

除塵機スクリーン修繕

機械器具設置<担当 境野水処理センター>

<工事概要>

除塵機スクリーン取替 1 基 幅 800mm×長さ
3070mm 目幅 25mm SUS304 368Kg

●あまりないです。

●一者随契では予定価格と最低制限価格は事前公
表していません。

●境野水処理センターで業者の見積と下水道用設
計標準歩掛等を基に積算します。

●平成 18 年から行っています。

●メーカーの部品の保証期間は 10 年です。10 年を
過ぎ部品の調達が困難になったため、更新しまし
た。

●施設自体が古いもので全面的な改修も考えてい
るため、そのときに併せて取り換えることになる
かもしれません。

し尿煙道管整備及び給水ユニット整備工事
機械器具設置<担当 境野水処理センター>

<工事概要>

煙道管整備 煙道管伸縮継手 450φ×600L
SUS304 1個

給水ユニット整備 給水ユニット 800L/min 33m
3.7kW×2台 1組

相生第2中継ポンプ場ポンプ修繕

機械器具設置<担当 境野水処理センター>

<工事概要>

制御ケーブル 2PNCT1.25-1C20m 1本

スターター及びケーシング ケーシング材質：
FC200 1個

○全ての機器はそれぞれ修理すれば済むものなのか。

○同じ施設で工期が重なって他業者が入ることがあるか。

○落札業者の本店はどこか。

○4件すべて同じ業者が受注しているがこの業者が得意としているのか。それとも偶然なのか。

○最近このような内容で入札が成立しなかったことはあるか。

○金額の序列が決まっているように見える。4件のうち3件は1番の業者と2番の業者の差が10万円以内であるがどうなのか。

●すべて別の施設の機器のため、それぞれの修理で済みます。

●境野水処理センターの中で同じようなポンプがあればまとめて発注することもあります。今回は場所がすべて別だったため各々の発注としました。

●前橋です。

●落札業者が桐生市に営業所を置いてから5年目になるため、実績を作るという考えもあったのではないかと思います。

●ありません。

●業者の内情までは分かりませんが、材料費が同じでも業者の人件費で抑えられるところは少しでも抑えるというのは聞いています。

6. 指名競争入札

NO.2 ポンプ交換工事

機械器具設置<担当 新里支所地域振興整備課>

<工事概要>

水中汚水ポンプ交換 1台 型式:KS-VL64AK

φ65×0.186m³/min×10m×2.2kw

NO.2 原水ポンプ交換工事

機械器具設置<担当 新里支所地域振興整備課>

<工事概要>

水中汚水ポンプ交換 1台 型式:KS-VG1005AK

φ100×0.818m³/min×11.5m×5.5kw

汚泥掻寄機分解整備工事

機械器具設置<担当 新里支所地域振興整備課>

<工事概要>

オーバーホール1台 撤去・据付

住友重機工業製 型式:CVVM05-6180TA-TL1/15138

○落札業者はどのような業務を主としているのか。

○運転管理業務を行っているとのことだが、今回指名した他の業者が落札しても問題ないのか。

○No.2の意味は何か。

○交換はどれくらいの期間で行っているか。

○同時期に多くの案件を請負っているが、手際よく業務を行っているのか。

○支店に従業員はどれくらいいるのか。

●新里地区にある排水処理施設4か所の運転管理委託を行っています。このことから現場を熟知しているため、経費が節減できて落札になったと思います。

●部品の部類は汎用品であり、機械の分解整備についても他の業者が落札しても差し支えありません。

●機械がNo.1とNo.2の2台あり、片方が壊れても下水処理場が止まらないようにしています。

●10年前後で行っています。

●今回の3件につきましては全て工期内に終わっています。

●人数は把握していません。

7. 条件付き一般競争入札

流関 舗装復旧工事（H29川内1号）

舗装＜担当 下水道課＞

<工事概要>

舗装復旧工 A = 6 1 2 . 6 m²

付帯工 一式

※A = 面積

流関 舗装復旧工事（H29相生1号）

舗装＜担当 下水道課＞

<工事概要>

舗装復旧工 A = 8 5 5 . 9 m²

付帯工 一式

※A = 面積

○同じ道路の工事か。

○流関とは何か。

○契約変更は請負業者から申し出があるのか。

○現場に近い業者を指名しているのか。

○工事内容は同じなのか。

●別の道路です。

●流域関連公共下水道の略称です。

●今回の変更は地元住民からの要望に基づいて桐生市から請負業者に依頼しています。また、工事終了間際になって舗装の面積や数量を測り、設計数量と出来形数量を比較し増加していれば業者から数字を出し桐生市で確認し契約変更をします。

●条件付き一般競争入札のため、入札参加資格要件に該当している業者の中で手を挙げた業者が入札に参加します。今回たまたま現場に近い業者の参加が多くなりました。また発注時期が年度末だったこともあり、他の業者も忙しい時期だったと思うので、参加できなかったという理由もあると思います。

●ほとんど同じですが、面積と交通量の条件が違います。

○工事内容に違いがないのに落札率に大きな差があるがどういうことなのか。

○（H29相生1号）の落札業者は両方に参加して、工事内容は同じなのに予定価格に対しての入札金額の比率が違うのはなぜか。

○落札率は予想できるものなのか。

●（H29川内1号）の落札業者は（H29相生1号）の入札には参加していないため、推定ですが（H29川内1号）の工事を受注したいという意欲が強かったのかと思います。

●推定にはなりますが、交通量による工事の難易度を加味した結果の入札金額だと思います。

●予想できません。

参考までに下水道課で発注した過去3年間（H27～H29）の舗装工事の落札率を調べたところ、平均の落札率が89.01%で、平均としては低くなっています。